

日本発達支援学会第5回大会

共催：仁愛大学

多職種・多機関連携の 視点から発達支援を考える

会期：2023年11月11日（土）・12日（日）

会場：WEB開催（ホスト会場 仁愛大学）

大会委員長：鈴木 智子（仁愛大学）

講演

1. 障害福祉領域における地域の支援体制づくり
～多職種協働の視点から～
相馬 大祐 氏（長野大学）
2. 発達心理学と地域医療（家庭医療学）のまじわるところ
鍋島 志穂 氏（諏訪中央病院）
3. 通級指導教室担当と保健師との連携による相談活動の取り組み
～早期からの継続的なアセスメントを通して～
亀田 良一 氏（利根沼田子ども発達支援センター リズム）

企画シンポジウム

巡回相談における多職種連携

話題提供：青木 徳子 氏（愛知県青い鳥医療療育センター）
松村 友字子 氏（子ども発達支援センターこぶし園）
平川 久美子 氏（宮城学院女子大学）
指定討論：本郷 一夫 氏（AFL発達支援研究所）

申込締め切り

参加費：

一般会員 3,000円，一般非会員 4,000円

学生会員 1,500円，学生非会員 2,000円

9月30日
（土）

参加費の振り込みについて：

参加申し込み後、学会HPに掲載の振込先よりお振込みください。

お問合せ

- 学会の詳細、予約参加申し込みは学会ウェブサイトをご覧ください。
学会ウェブサイト：<https://jadspr.org/>
- お問い合わせ：日本発達支援学会第5回大会事務局E-mail：
meetingjads2023@gmail.com

